



Since 1972.2.24

帯広西ロータリークラブ

会報

THE ROTARY CLUB OF OBIHIRO WEST
Weekly Report

<http://www.tokachi.co.jp/wrotary/>



10

 2007, OCTOBER
第1737回例会

平成19年10月18日



2007年10月

職業奉仕月間・米山月間



会 長	茨木 雅敏	広報委員長	奥 敏則
副 会 長	近藤 誠勝	広報副委員長	小甲 哲士
副 会 長	千葉 清孝	委 員	渡部 省一
幹 事	三野宮 功	委 員	久保 且佳
会 計	大沢 剛	委 員	田中 利昭
S A A	本田美喜男	委 員	北川 勝啓

会長報告

会長 茨木 雅敏



こんにちは。報告事項があります。一点目は、8月24日～26日に北見で開催されました、ライラセミナーの報告書をかねたDVDが届いております。二点目は、2008年6月15日から18日までロサンゼルスで開催されます、国際大会の案内が来ております。事務局に預けておきますので、ご希望の方はご覧ください。

本日は職業奉仕月間にちなんで、四つのテストについての話をさせていただきます。前々회에配布しましたロータリーの職業倫理訓いわゆる道徳律とならんで広く呼びかけている倫理基準に、四つのテストがあります。四つのテストの創案者は、ハーバート・J・テラーで、シカゴRCの会員で、1954～55年度のRI会長になられた方です。1932年に、ジュエル・ティー社（食品とか日用品の配達・販売会社）の社長候補であったテラー氏は、破産寸前であった、クラブ・アルミニウム社（アルミ食器製造）の再建を依頼され引き受けます。会社の建て直しの為、社員たちに倫理的価値観を植え付ける指針を示したいと考え、信仰心の厚いテラー氏は、神に祈りをささげ構想をめぐらせます。最初は100語からなる文章でしたが、推敲をかさね、7つの項目にまとめた。しかしそれでも長いと考え、自問形式の4項目にまとめたのが、今日の四つのテストです。四つのテストは、まず同社の製品の広告に対して適用され、徐々に会社経営のあらゆる面における指針となっていきます。5年後の1937年までに負債の40万ドルは完済されていき、会社は立ち直ります。1942年にシカゴクラブのリチャード・ベナーRI理事が、ロータリーも四つのテストを取り入れるべきだと提案し、RI理事会はこれを承認し、四つのテストを職業奉仕プログラムの一つの構成要素とします。テラー氏は1954～55年度のRI会長につきますが、その時、四つのテストの著作権を国際ロータリーに譲渡します。現在、四つのテストの版權は国際ロータリーの所有となっております。四つのテストはあくまでも、会社の再建のための取引に適応するように作られた基準であります。集團の心の結集をはかるのには最善のものかもしれませんが、一般の生活に照らし合わせると、そぐわないものがあると思われまふ。以上、会長報告といたします。

たいまつ宣言

この「たいまつ宣言」は創立30周年にあたり、西ロータリークラブの創立の心を知るところから発し、我々が未来へ向けての道標とするものである。たいまつのように我々の行く道を照らし、明るい未来へと導くものである。

- 1.我々は 垣根のない交流を目指し 友情の輪を拡げる
- 1.我々は 他に依存することなく 自らを発する
- 1.我々は 常に変革をもって 行動する
- 1.我々は 自己の研鑽の為に 真の奉仕を実践する
- 1.我々は 生涯現役であり 活動に引退はない

■出席状況報告

月/日	9/2	9/6	9/13	9/20	9/27
例 会	1730回	1731回	1732回	1733回	1734回
総会員数	72名	73名	73名	73名	73名
計算に用いる 部員数	64名	65名	65名	65名	65名
ホームクラブ出席	31名	51名	49名	52名	44名
メークアップ参加	27名	10名	13名	11名	16名
欠 席 者	7名	4名	3名	2名	6名
出 席 率	89.23%	93.84%	95.38%	96.92%	92.30%

■今月の主な行事

10月 4日 誕生・結婚祝
11日
18日
25日 夜間例会



点 鐘

閉会宣言

ロータリーソング（我等の生業）

（会 食）

会長報告

会務報告

①帯広南RC、移動例会開催のご案内

日 時 平成19年10月22日(月)
午後0時30分

場 所 十勝産業振興センター

②帯広西RC、夜間例会開催のご案内

日 時 平成19年10月25日(木) 午後6時30分

場 所 北海道ホテル

○当日はアルコールのご用意を致しております。

③受け入れ学生のヴェロニカは、10月15日に帰国の途に着き、無事帰国いたしました。と、メールが届き、西ロータリークラブの皆様大変お世話になりました。また、修学旅行の通訳兼付添い人ということで事務局の星屋さんには大変お世話になりました。

茨木雅敏会長
深澤知博副SAA

茨木雅敏会長
三野宮功幹事



ニコニコ献金

川上哲平会員

親睦活動委員会

過日の地区大会
ゴルフコンペで
ベスグロを取り
ました。

笹井祐三会員

学校卒業40年と

いうことで、久々に（東京で）、本当に久々に旧交を温めました。

三野宮功会員

受け入れ学生のヴェロニカが、東京、京都、奈良の修学旅行を終え、無事帰国したと、メールが届きました。皆様に厚く御礼を申しておりました。有難うございました。

堀修司会員

9月21日、朝起きたら、顔面神経麻痺になっていました。闘病1ヶ月、やっと元の顔になってきました。ストレスが原因とのこと、お酒ではありません。



職業奉仕委員会

プログラム

飯田正行委員長

「会員卓話」

神田龍一会員

【企業経営における職業奉仕】

廃油リサイクル事業

この春からうちの会社では、バイオディーゼル燃料（BDF）を製造して、自社の車両に使っています。今日は、この取り組みについてお話ししてみたいと思います。

この取り組みは、社員の提案から始まり、姫路の機械メーカーの説明会を聞いて、心配な点などを調

べてみました。廃食油の処理は、居酒屋などでは大体ルートが決まっています、今は無料で引き取られているとのことです。それで、原料収集は無理かなあと思い、提案は社員本人の納得の上で没にする予定でした。

小樽に納入済みの機械があり、どういうものか見て報告するように伝えたと、見てきた社員が非常に簡単なものと言うので、社内で検討し、一番ネックになるのは、原料収集だと思いました。春の手透きのときに、飲食店などを回って、無料ならどれくらい収集できるのか調べたところ、例えば月に1000Lという量は先方の話では、1日か2日です。そうすると、うちの会社で最盛期に使う軽油は約3000Lですので、もう少し頑張れば、自社の車両分ぐらいは賄えるかなあと言うことでゴーサインを出しました。十勝のBDFは、更別企業が先駆者で、昨年の製造量は、120tということが勝毎に載っていたので、であれば細かく丁寧に集めれば、原料収集の余地はあるのではないかと考えました。

始めるに当たって、法令違反の無いようにしたいと思い、ろ過などをした排水は下水道に排出するために、市の下水道課に届出をしています。今のところ、届出しているのはうちだけだと聞いています。

進めていくうちに狙いが定まってきて、建設業者はいろいろな要素を元に工事の点数がつき、その点数が基本的には次の指名に関わるとも言われていますので、当社でもこういう取り組みにより差別化をしていきたいと思っています。

売り込み方としては給油所などが無いので、いろいろな車両が集まる建設工事現場などで使ってはどうかと役所などには提案しています。BDFを沢山使うことは、廃食油の再利用、ごみの減少、河川の汚染防止などになり、ひいては建設業のイメージアップにつながると思います。

帯広市では来年の4月から、市内のスーパーに廃食油回収ボックスを置いて、一般家庭の廃食油を回収する予定です。今回私どもの取り組みについては、行政でも非常に評価をしていただき、特に土木現業所では全道企画調整室長会議などでも発表されているそうです。

今後の方向としては、何社かと共同して進め、このように環境に良いことをして、出来れば差別化になれば良いなあと思っています。本日はどうもありがとうございました。

閉会宣言

点 鐘

深澤知博副SAA

茨木雅敏会長

